

旭川市国際交流事業 中国・ハルビン市からの高校生学校訪問

8月25日(木)に旭川市国際交流事業による中国・ハルビン市からの高校生が本校を訪問しました。訪問団は高校生8名(男子2名、女子6名)、引率者4名(教育委員会副局長1名、教員2名、通訳1名)の12名。

視聴覚教室(2F)を使用して、国際クラブと交流を行いました。両校生徒の自己紹介、旭川市とハルビン市の紹介を英語で行いました。その後、文化交流として日本でおなじみの福笑いやけん玉に挑戦していただきました。初めての経験に皆大喜びでした。



国際クラブによる旭川市の紹介



福笑いに大奮闘!



けん玉に Challenge!



吹奏楽局の mini 演奏会

最後に、工芸室(4F)で吹奏楽局の演奏を楽しみました。日本の曲はあまり馴染みがないようでしたが、洋楽は聴いたことがあり一緒に踊って楽しむ場面もありました。

わずか1時間30分という短い時間でしたが、大変満足された様子で学校を後にされました。

本校の国際クラブや吹奏楽局の生徒のみなさんにとっても「お・も・て・な・し」の思いで、大変有意義な国際交流の時間となりました。

生徒ホールでの記念写真 →

